

14 シュレーゲルアオガエル (アオガエル科)

Rhacophorus schlegelii

兵庫県ランク:C

環境省ランク:-

種の概要

日本の固有種で本州、四国、九州に分布。頭胴長は30～50mm程度。指・趾の先端に吸盤が発達する。背面は黄緑色で目立つ模様はない。虹彩が黄色い点、眼の前後に暗色の帯状斑がない点で、それぞれモリアオガエル、ニホンアマガエルと識別できる。



県内における生息状況及びその他特記事項

南東部を除く県内ほぼ全域の低地と丘陵地から記録されているが、特に中部の瀬戸内海沿岸地域では、近年、個体数の減少と生息範囲の縮小を示唆する情報も得られている。

写真提供: 松井 正文

保護上の留意点

水田の畦などを含む低湿地の岸辺の窪地を利用して繁殖するため、こうした環境を維持・保存することが、本種を保護する上で重要。アライグマやウシガエル等の外来性捕食者の侵入も警戒すべきである。

県内分布

神戸市、宝塚市、三田市、西脇市、三木市、加東市、姫路市、赤穂市、宍粟市、たつの市、神河町、豊岡市、養父市、朝来市、香美町、新温泉町、篠山市、丹波市、洲本市、淡路市

【執筆者】太田 英利

主要な選定理由

人為性	激減	
	環境	○
	捕獲	
	遺伝	
特殊性	特殊	
	孤立	
学術性	極限	
	限界	
	希少	

